

## 令和6年度 千歳市市民評価会議議事録

会議名	市民評価会議（第8回）		
日時	令和6年7月22日（月）14：00～16：20	場所	市役所本庁舎2階庁議室
出席者	市民評価委員 7名、アドバイザー 1名、事務局 3名		

会議概要	<p>今年度市民行政アセス対象となった11施策について、各委員から出された意見に基づき、事務局で評価報告書（案）として取りまとめ、市民評価会議に諮った。本会議において、評価報告書の加筆修正を行い、内容について全委員の承認を得た。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### ヒアリング・評価内容

#### ◎評価報告書（案）全体の内容確認

##### 【アドバイザー】

意見の一つ目、「DX化の推進」とするか、「DXの推進」とするかどちらがよいか。

##### 【委員A】

第7期総合計画では、「DXの推進」と表記されている。

##### 【事務局】

施策担当課から、「全体意見の2つ目に『情報弱者や多様な広報媒体へのアクセスが困難な住民に対する配慮も続けていただきたい。』と記載があるが、他方、施策『開かれた行政の推進』の三つ目の意見では、『製本した要覧の有料化など今後のあり方について検討を進めてほしい。』とある。この2つの意見は、住民への配慮という点に関して整合性が取れていないのではないか。」との意見があった。

この記載について、委員の皆さんにご検討いただきたい。

##### 【委員B】

情報に対して積極的にリーチしてくる方に付加的な価値をつけて提供するのは、決して相反するものではないと思う。

##### 【委員A】

札幌市では、市政刊行物を有償で販売している。千歳市では、そういった規定がないので販売することに対して抵抗感があるのではないかと。

受益者がお金を払ってデータにアクセスするというのは基本的な考え方である。

##### 【委員C】

経済的な困窮と情報弱者の部分が混ざっているように思われる。

##### 【アドバイザー】

担当課には、全体意見の内容は有料化を指しているものではないと伝えてもらえれば、整理がつくのではないかと。

##### 【委員B】

意見については、ツーセンテンスで記載してほしい。

##### 【委員D】

意見の一つ目の語尾は、他の意見とあわせて、「いただきたい」の方が良いのではないかと。

##### 【委員E】

意見の二つ目に「住民」というワードがあるが、他では、「市民」と表記しているので、合わせ

た方がよい。

【アドバイザー】

それぞれ記載を修正する。

(1) 道路の整備・管理

・評価結果「維持」

—記載内容については、異議なし—

(2) 地域と連携した除雪・排雪

・評価結果「維持」

【委員B】

理由の記載について、「～していることは評価できる」と「～していることが評価できる」となっており、「は」と「が」が混在しているが、何か意図はあるのか。

【委員A】

過去は、「は」で統一しているようである。

【アドバイザー】

どのように扱うか事務局と調整する。

【委員A】

意見の三つ目、「除雪体制の整備」となっているが、実施計画では「除雪体制の確保」という表現となっていることから、統一したほうが良い。

【アドバイザー】

「除雪体制の確保」に統一する。

(3) 低所得者の福祉の向上

・評価結果「維持」

【委員F】

理由の三つ目の冒頭、「支援メニューも」とあるが、冒頭から「も」とあるのは違和感がある。

【アドバイザー】

「豊富な支援メニューにより」に修正する。

【委員B】

意見の二つ目、「アウトリーチ型の支援」とあるが、「アウトリーチ」という言葉は、市民目線から見ると、もう少し優しい表現の方が良いのではないかと。

【アドバイザー】

過去に報告書の下に注釈を入れていたこともあるので、同様に注釈を追加することとする。

【委員A】

意見の三つ目、カッコ書きで「IT技術の活用など」となっているが、全体意見などともあわせて「DXの推進など」の方が良いのではないかと。

【アドバイザー】

記載を修正する。

(4) アイヌの人たちの福祉の向上

・評価結果「維持」

**【委員F】**

理由と意見とで、それぞれ「アイヌの人たち」と「アイヌの方々」となっているので、いずれかに統一した方がよい。

**【アドバイザー】**

「アイヌの人たち」に統一する。

**【委員A】**

理由の一つ目、「アイヌの人たちの福祉面における支援体制は今後も継続していくことが必要である。」となっているが、施策の目指すことでは「アイヌの人たちの福祉の向上を目指します。」となっている。

目指すことの記載を踏まえて、理由の記載を整理した方がよい。

**【アドバイザー】**

「アイヌの人たちへの支援体制を今後も継続し、福祉の向上に努めることが必要である。」に修正する。

**【委員G】**

意見の二つ目、「担当職員の育成」の「担当職員」は誰を指していたか。

**【アドバイザー】**

担当職員は理解しているということが前提であり、むしろ担当職員ではなく、それ以外の職員の理解を得なければいけないと思われることから、「事業担当以外の職員を含め、」に修正する。

**(5) 健康増進・疾病予防対策の充実**

**・評価結果「維持」**

**【委員A】**

理由の三つ目について、現状の文章では、「データベースを活用し、市民の健康維持に積極的に関与している。」までが理由、「市民のQOL向上への寄与及び医療費の抑制、更には自殺率の低下の観点に基づく継続した施策の展開が必要である。」が意見となっていることから記載を整理したほうがよい。

**【アドバイザー】**

前段と後段の順番を入れ替えて、理由として整理する。

**(6) 学びを支える環境づくりの推進**

**・評価結果「維持」**

**【委員G】**

報告書全体について、「市民活動センター」とあるのは、「市民活動交流センター」が正しいので修正したほうがよい。

**【アドバイザー】**

記載を修正する。

**(7) 学びで育むまちづくり活動の充実**

**・評価結果「拡充」**

**【委員G】**

理由の一つ目、「協働活動コーディネーター」と記載があるが、ヒアリングのときの説明では、「学校区コーディネーター」ではなかったか。

**【アドバイザー】**

ヒアリング当日のスライドでは、「協働活動コーディネーター」と表記されていた。

**【委員A】**

意見の三つ目、コンプライアンスの部分の例示の一つとして「食品等の安全管理」としたが、もう少し大きな意味として、「各種法令等による安全管理」に変えた方がいい。

**【アドバイザー】**

記載を修正する。

**(8) 森林の整備と保全**

**・評価結果「維持」**

**【委員G】**

意見の四つ目、「森林整備事業の、森林経営管理制度」の「、」は不要である。

**【アドバイザー】**

「、」を削除する。

**(9) 交通安全対策の充実**

**・評価結果「維持」**

**【委員F】**

意見の一つ目、交通安全指導員は公募であったはずなので、「関係機関と調整し」というのは適さないのではないか。

**【アドバイザー】**

「関係機関と調整し」は削除する。

**(10) 防犯対策の充実**

**・評価結果「維持」**

**【事務局】**

意見の二つ目について、担当課から、この施策は周知啓発を行うことを主としており、また、防犯対策の対応については、基本的に警察が対応するものであることから、そういった観点から意見をいただきたいとの相談があった。

具体的には、「近年増加している特殊詐欺などの犯罪情勢を踏まえた防犯対策や、本市の人口増加や都市化に伴う今後の人の流れの変化やニーズを捉えた防犯対策の取組について、関係機関と連携しながら進めてもらいたい。」というような修正案が提示されている。

**【委員A】**

意見の一つ目、街路灯及び防犯灯の維持管理に関する意見となっているが、施策の関係課（道路管理課）への意見であり、順番を入れ替えた方がいいのではないか。

**【アドバイザー】**

当該意見は意見の最後にすることとして、順番を入れ替える。

**【委員B】**

「取組」と「取り組み」が混在しているので、統一してほしい。

**【アドバイザー】**

「取組」に統一する。

## (11) 開かれた行政の推進

### ・評価結果「維持」

#### 【事務局】

担当課から修正の相談があった箇所について、説明させていただく。

意見の一つ目、「施策を正しく評価するものではない。」という部分の表現を「成果指標としては不十分であるため、」という表現に変更している。

意見の三つ目、例示の「(例、市民協働事業として実施)」について、「簡略版(予約版)や子ども向け情報、経年比較グラフなど有効に活用するための取組を期待したい。」に係ってくるのでは、とのことで、位置を変更している。

また、「電子配布による発行部数の抑制」を「ホームページに掲載、ホームページで公開による発行部数の抑制」に変更している。

#### 【委員A】

意見の三つ目、「発行部数の抑制、コスト削減を行っていること」は評価した内容であることから、理由に入れた方が良い。

#### 【アドバイザー】

理由の三つ目として、追加する。

また、担当課の修正案の「ホームページに掲載、ホームページで公開による発行部数の抑制」という部分は、「掲載」と「公開」で重複していることから、「ホームページに掲載」は削除する。

#### 【委員C】

「(例、市民協働事業として実施)」の位置を変えてしまうと、会議でまとめた意見の趣旨から変わってしまうのではないかと。

#### 【アドバイザー】

簡略版などを作ったり、有料化したりしていくことも含めて、市民協働事業として検討した方が良いのではないかとといった意味合いであったと思う。

#### 【委員B】

他の施策とあわせて「DX化の推進」は「DXの推進」に変更してほしい。

#### 【アドバイザー】

記載を修正する。